

年) 計画

施事業は?

町の基本計画については、既に「明るく住みよい横芝町をめざして」という冊子を各戸配布してお知らせしました。

この基本計画の性格は、昭和56年までに事業を完了するもの、計画期間中に事業に着手するもの、あるいは方向付けをするためのものを盛りこんだ中期計画的なものとなっています。更にこれを具体化する実施計画は、毎年度諸般の情勢を考慮しながら作成していきます。

なお、この計画達成の目標となった4点の事業概要については4月1日号で、また53年度歳入歳出予算の概要については前月号でお知らせしてありますが、計画達成の目標となった4点の概要および既に実施に入っている今年度の実施計画について、今月から2回に分けてお知らせします。

小堤、栗山などが舗装に

〔今年度の事業実施計画〕

交通網の整備の主な計画は次のとおりです。

○舗装新設(六路線)

未舗装の路線であるため、新規に舗装工事を行うものです。小堤、栗山才四、鳥喰上、宮前、入間、南川岸を計画しています。

○道路改良(八路線)

曲線(線型)改良、拡幅、荒廃道路の複元等を行うものです。

中台、芝山、遠山、本町1、栗山、横芝小、栗山南部1、三本松、立合を計画しています。

○生コン舗装新設(材料支給)

部落内の比較的狭い道路で高低差があり、雨天又は冬期の通行が困難な地域を主とするもので牛熊、木戸台、姥山、取立、中台、遠山、長倉、栗山才3、北清水西を計画しています。

○舗装修繕(七路線)

舗装の損傷が激しく全面的に舗装をやりなおすものです。寺方、曾根合、木戸台、牛熊、長倉、姥山、鳥喰新田、大六天、鳥喰新田、北清水東、南、南川岸

計画目標4点の概要

1. 新時代の基盤の整備

住みよい横芝町の基盤をつくるために、空港関連道路、鉄道など交通網の整備、災害防止のための治山治水などの基盤の整備を進めることです。

2. 均衡と調和のとれた産業の振興と経済開発

豊かな町民生活の実現を図るために、土地基盤の再整備と大型機械化による農業の振興、安定した就業を図るため、工業団地の整備と企業誘致、商店街整備による商業の振興、子供の国を中心とする海岸観光開発などの施策を進めることです。

3. 快適な生活をおくるための社会開発

町民の快適な生活環境の実現を図るために上水道、し尿、不燃物ゴミ処理施設の設置、子供、老人青少年福祉施設の設置、医療、墓地公園、レクリエーション施設の整備などを進めることです。

4. 健康で文化的な人づくりのための教育文化の振興

心身ともに健全な人づくりをめざし、うるおいのある横芝町の実現を図るために、人間形成の基礎となる幼児教育のための幼稚園の設置、および航空機騒音に対する防音施設の整備など学校教育施設の充実、社会教育の推進などを進めることです。



▲損傷がひどく早期修繕が望まれる町道 (鳥喰新田地先)

排水を整備する計画しています。道路側溝の整備を行い雨水等の

排水の便を図るもので、姥山、東町才4、栗山南部1、鳥喰沼、栗山、北清水、関場を計画しています。

○用地取得等

道路の新設、改良などのため用地取得をするもので、中台、芝山、長倉、古川、本町才1、北清水東、道貫を計画しています。

○橋梁改良(二か所)

幅員が狭く道路との取付けの悪い橋梁の拡幅改